

2017年3月期 第3四半期 業績概要

橋本 裕一

アンリツ株式会社
代表取締役社長 グループCEO

2017年1月31日



東証第1部 : 6754
<http://www.anritsu.com>

Anritsu
envision : ensure

注 記

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

目次

I. 事業概要

II. 2017年3月期第3四半期 連結決算概要

III. 2017年3月期 通期業績予想（連結）

IV. その他

I. 事業概要

T&M事業

開発・製造・建設・保守用



- ▶ モバイル市場：LTE, 3G
- ▶ ネットワーク・インフラ市場：有線・無線NW
- ▶ エレクトロニクス市場：電子部品、無線設備

PQA事業

- ▶ 食の安全・安心
- ▶ X線異物検出機
- ▶ 重量選別機



その他

- ▶ IPネットワーク機器
- ▶ 光デバイス



(セグメント別売上比率) 2016年3月期 実績 (連結) : 955億円

T&M 71%			PQA 20%	その他 9%
モバイル 45%	ネットワーク・インフラ 35%	エレクトロニクス 20%		

(T&M事業 地域別売上比率)

日本 15%	アジア、パシフィック 35%	米州 30%	EMEA 20%
-----------	-------------------	-----------	-------------

T&M: Test & Measurement PQA : Products Quality Assurance

II - 1. 連結決算概要 - 業績サマリー -

(単位：億円)

国際会計基準(IFRS)	前第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	当第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
受注高	699	636	△ 63	△ 9%
売上高	722	623	△ 99	△ 14%
営業利益	52	17	△ 35	△ 68%
税引前利益	51	12	△ 39	△ 76%
当期利益	39	7	△ 32	△ 82%
当期包括利益	42	9	△ 33	△ 80%

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

II - 2. 連結決算概要 - 事業別売上高・営業利益 -

(単位：億円)

国際会計基準(IFRS)		前第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	当第3四半期 連結累計期間 (4-12月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
T&M	売上高	527	426	△ 101	△ 19%
	営業利益	48	7	△ 41	△ 84%
	(調整後営業利益)*	(52)	(10)	(△42)	(△80%)
PQA	売上高	137	139	2	1%
	営業利益	9	6	△ 3	△ 27%
その他 (含：内部消去)	売上高	58	58	0	△ 1%
	営業利益	△ 5	3	8	-
合計	売上高	722	623	△ 99	△ 14%
	営業利益	52	17	△ 35	△ 68%
	(調整後営業利益)	(56)	(20)	(△36)	(△65%)

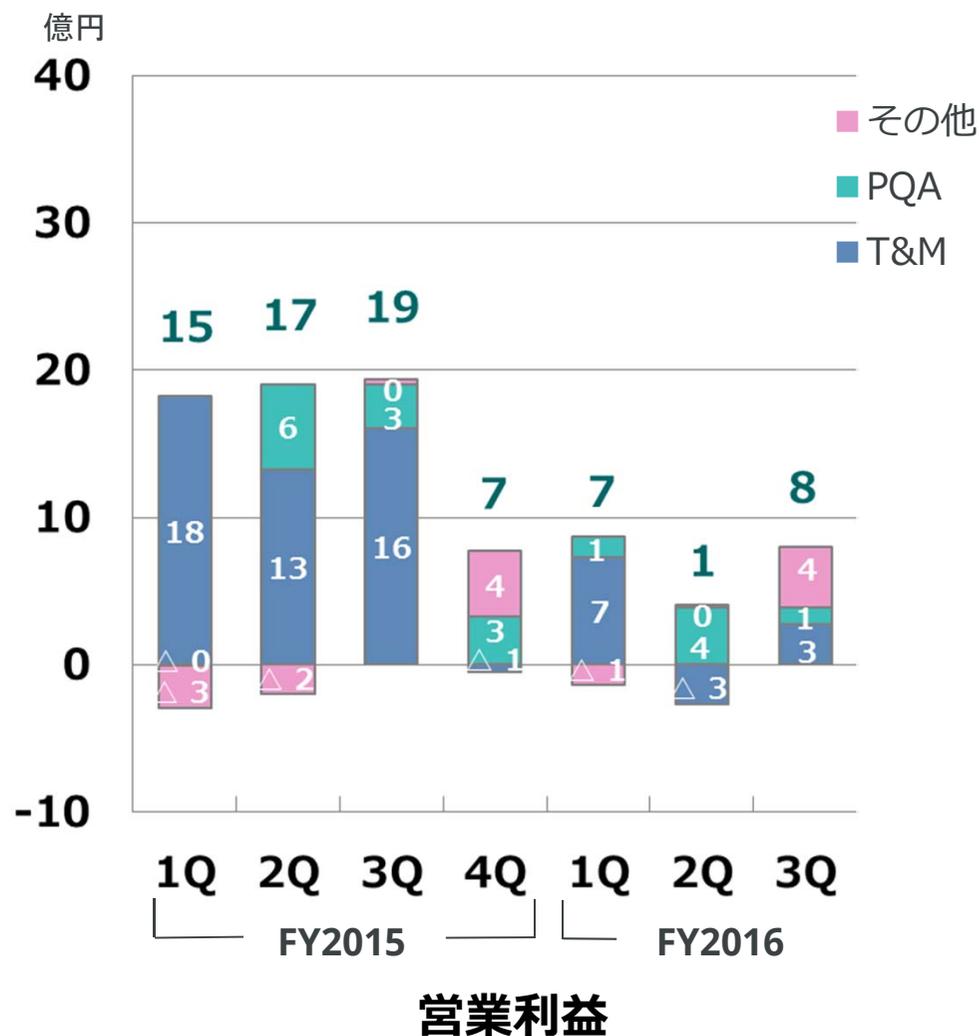
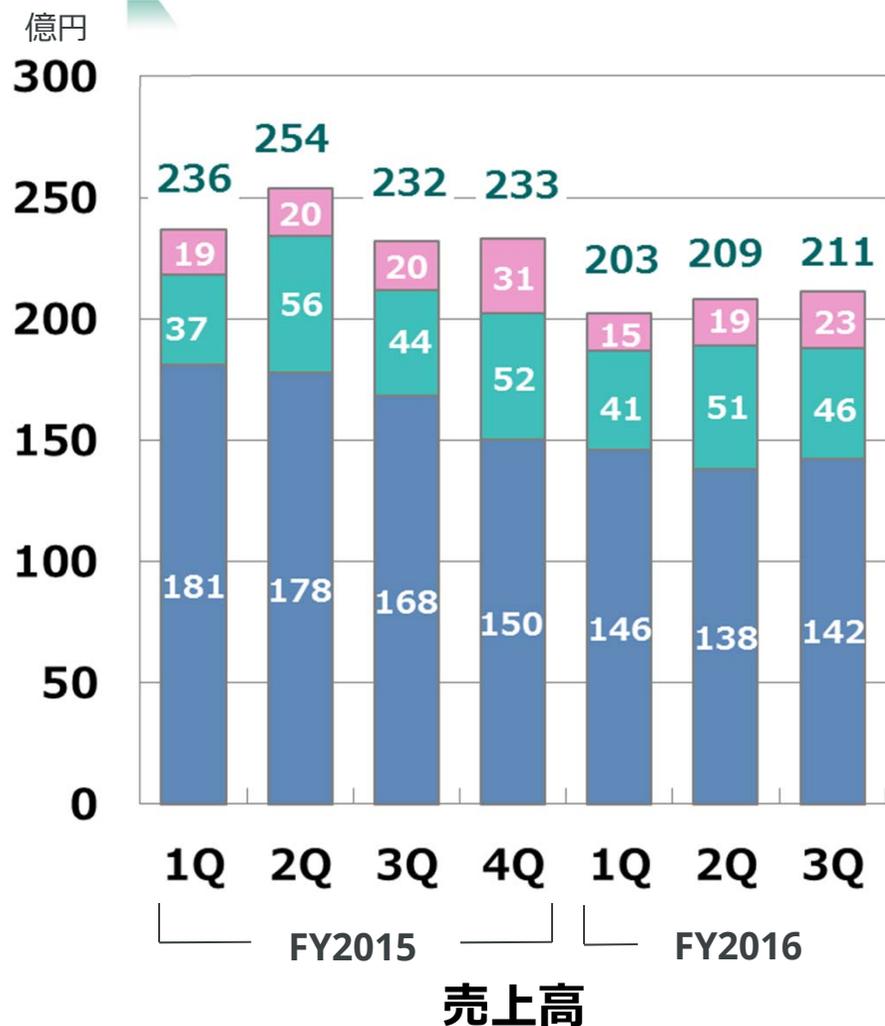
(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

*調整後営業利益：営業利益から一過性の性格を持つ損益項目を排除した恒常的な事業の業績を測る当社独自の利益指標。PQA, その他は調整項目なし。

T&M: Test & Measurement PQA: Products Quality Assurance

II - 3. 連結決算概要 - 四半期毎 売上高・営業利益 -

▶ 第3四半期の連結営業利益率3.8%、T&M営業利益率2.0%



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

II - 4 . 事業別営業概況

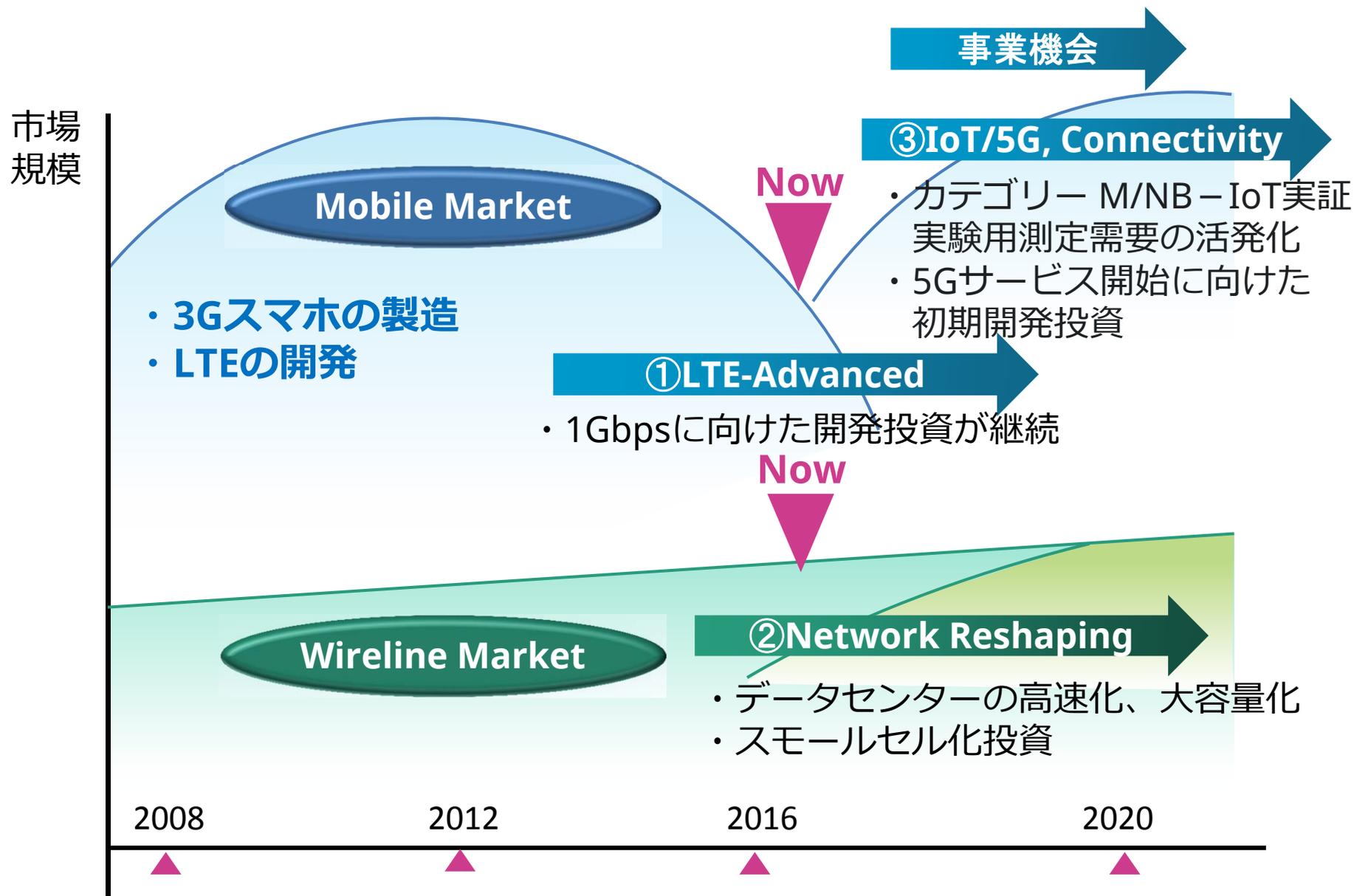
セグメント		2017年3月期第3四半期（4月-12月）の状況	
 T&M : スマホ関連市場は投資抑制が続く			
モバイル	LTE-Advanced	チップ・端末ハンダへの設備投資抑制継続	
	IoT, 5G, Connectivity	オートモティブ・IoT/5Gの開発案件が具体化	
NW	光デジタル関連への設備投資は堅調		
アジア	LTE-Advanced開発投資は抑制気味に推移 スマホ製造市場全体の成長鈍化で競争激化		
米州	光デジタル関連への設備投資は改善傾向		
 PQA : 国内・海外ともX線の需要が堅調			

T&M: Test & Measurement

NW: Network Infrastructure

PQA : Products Quality Assurance

Ⅱ - 5 . T&M事業 計測市場トレンドと事業機会

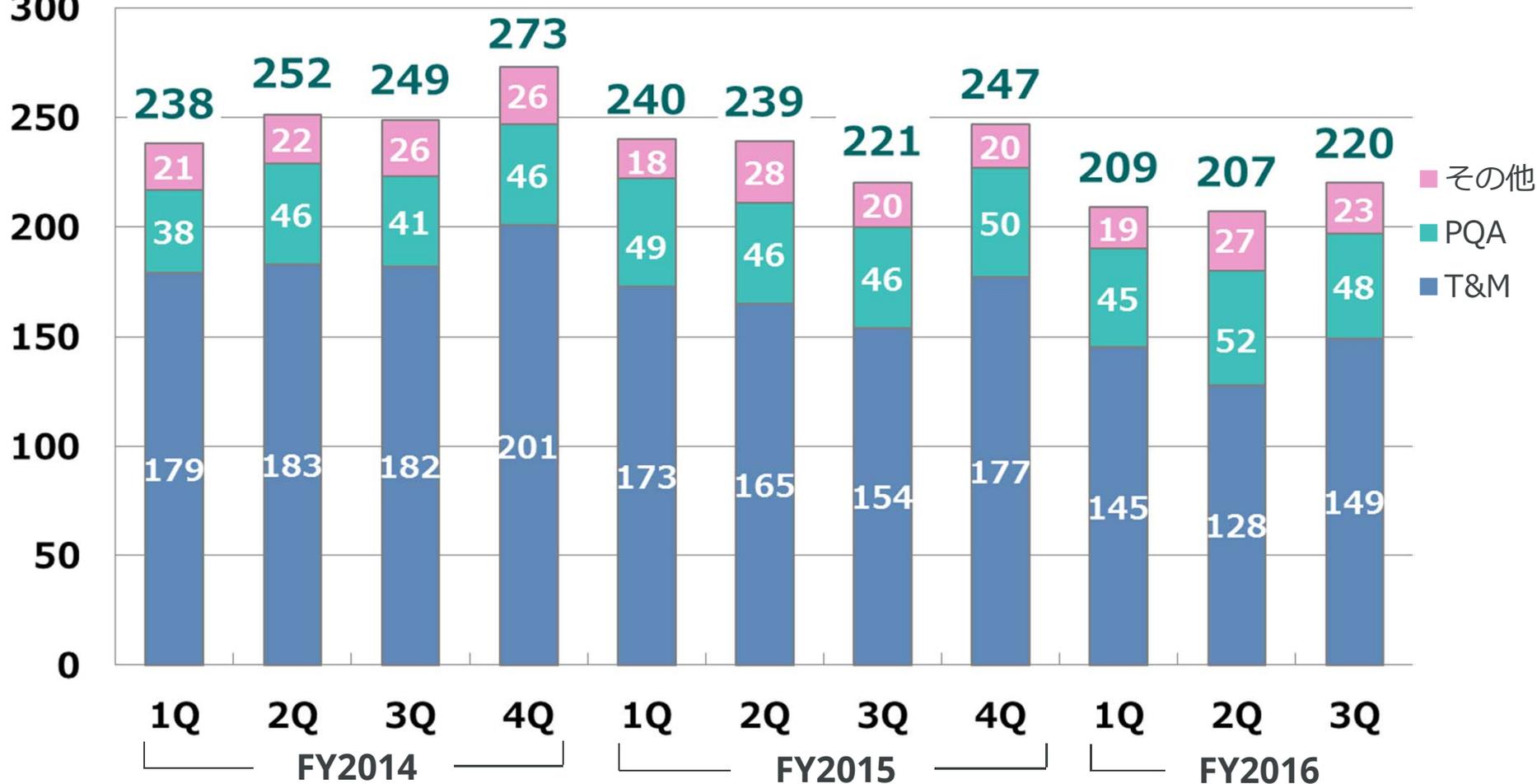


II - 6. 受注高推移

▶ T&M：前年同期からの減少傾向続く

▶ PQA：第2四半期から前年同期を上回る傾向

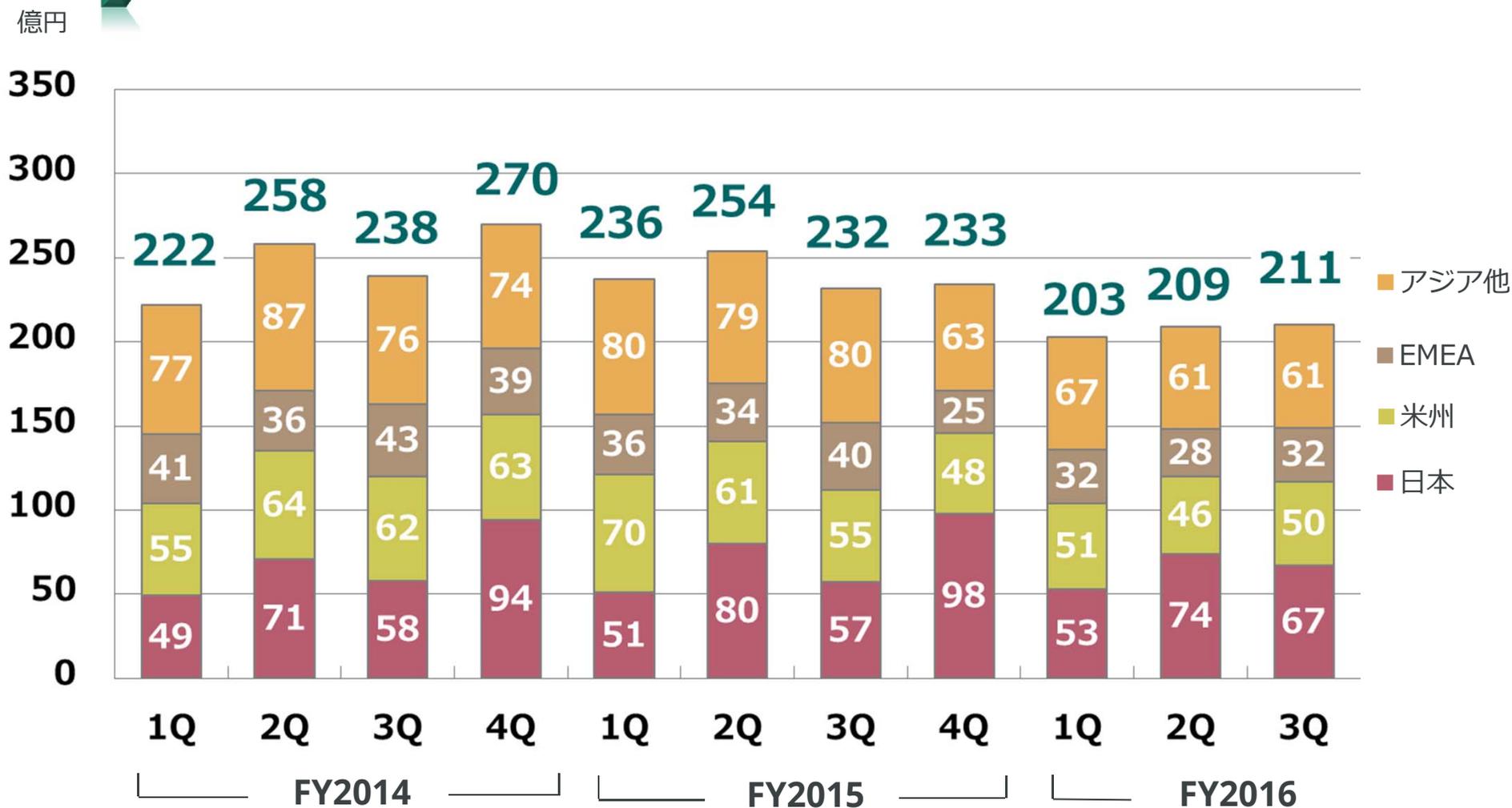
億円
300



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

II - 7. 地域別売上高推移

▶ 海外市場で前年同期を下回る傾向が続く



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

II - 8. キャッシュフロー

▶ 営業CFマージン率10%

FY2016 Q3 (累計)

- ①営業CF： 64億円
- ②投資CF： △29億円
- ③財務CF： △27億円

フリーキャッシュフロー

(① + ②)： 35億円

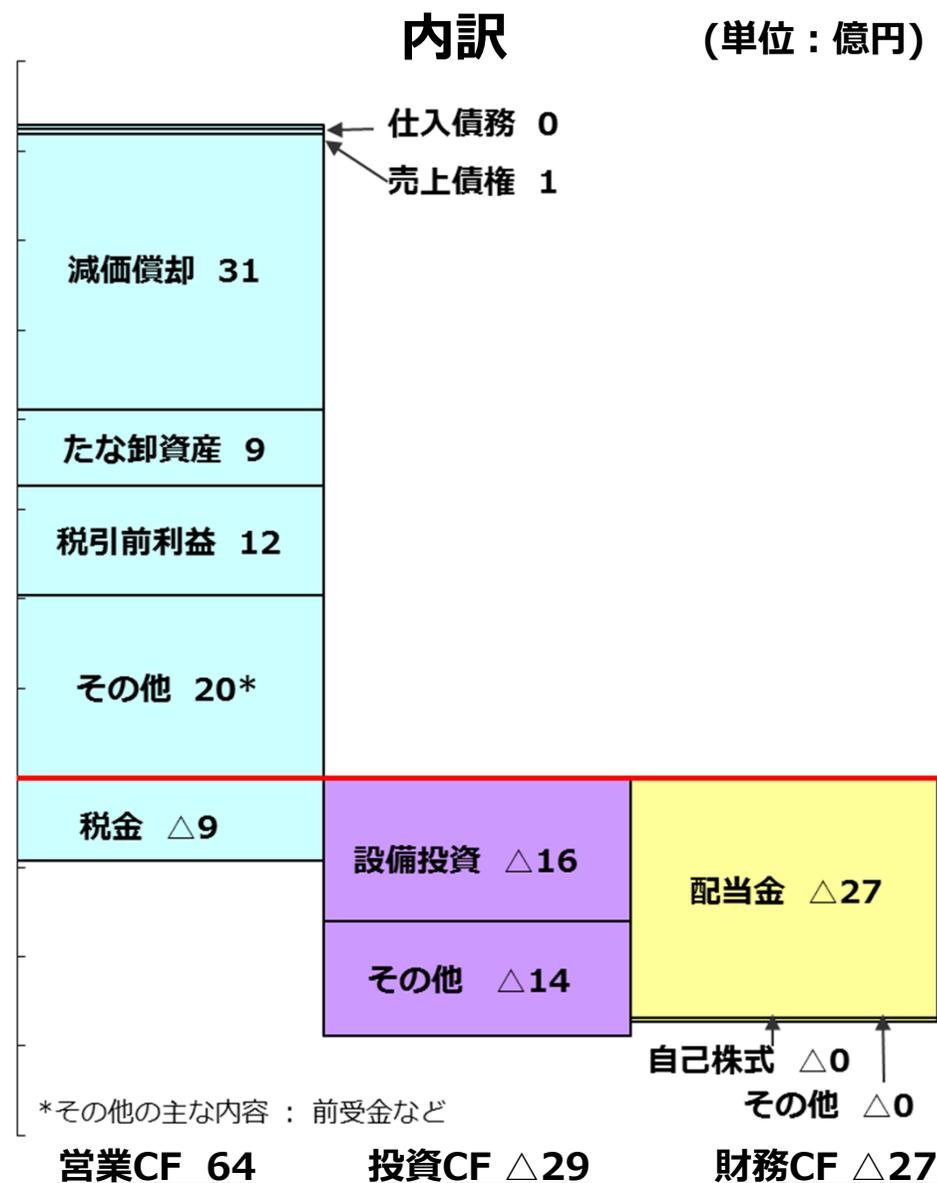
現金同等物期末残高

380億円

有利子負債高

220億円

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入



Ⅲ. 2017年3月期 通期業績予想（連結）

▶ 前回発表から変更なし

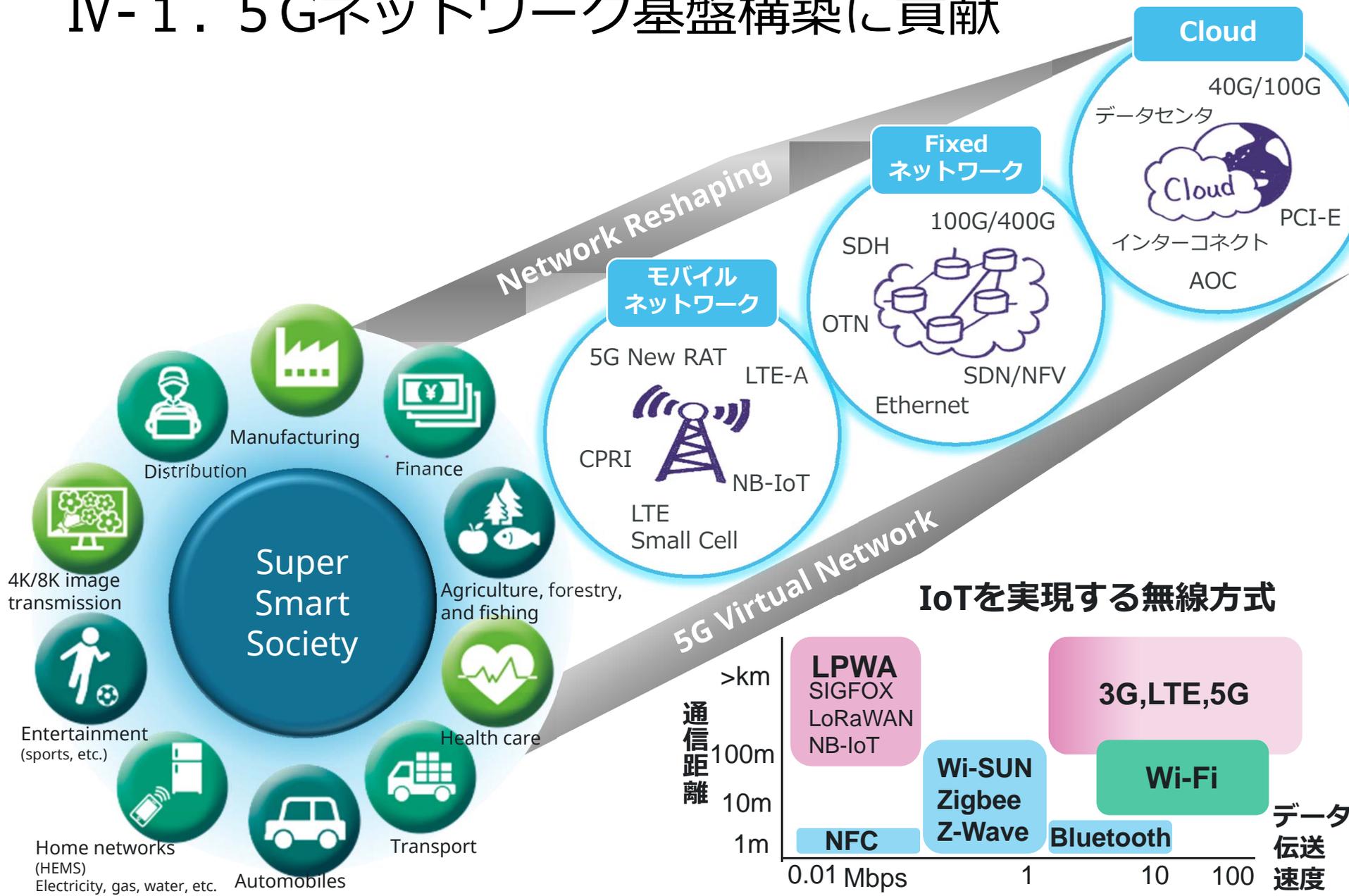
国際会計基準(IFRS)		2016/3期	2017/3期		
		前期実績	通期予想	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
売上高		955	875	△ 80	△ 8%
営業利益		59	22	△ 37	△ 63%
税引前利益		54	14	△ 40	△ 74%
当期利益		38	10	△ 28	△ 73%
T&M	売上高	677	585	△ 92	△ 14%
	営業利益	47	5	△ 42	△ 89%
PQA	売上高	189	200	11	6%
	営業利益	12	14	2	17%
その他 (含：内部消去)	売上高	89	90	1	1%
	営業利益	△ 0	3	3	-

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

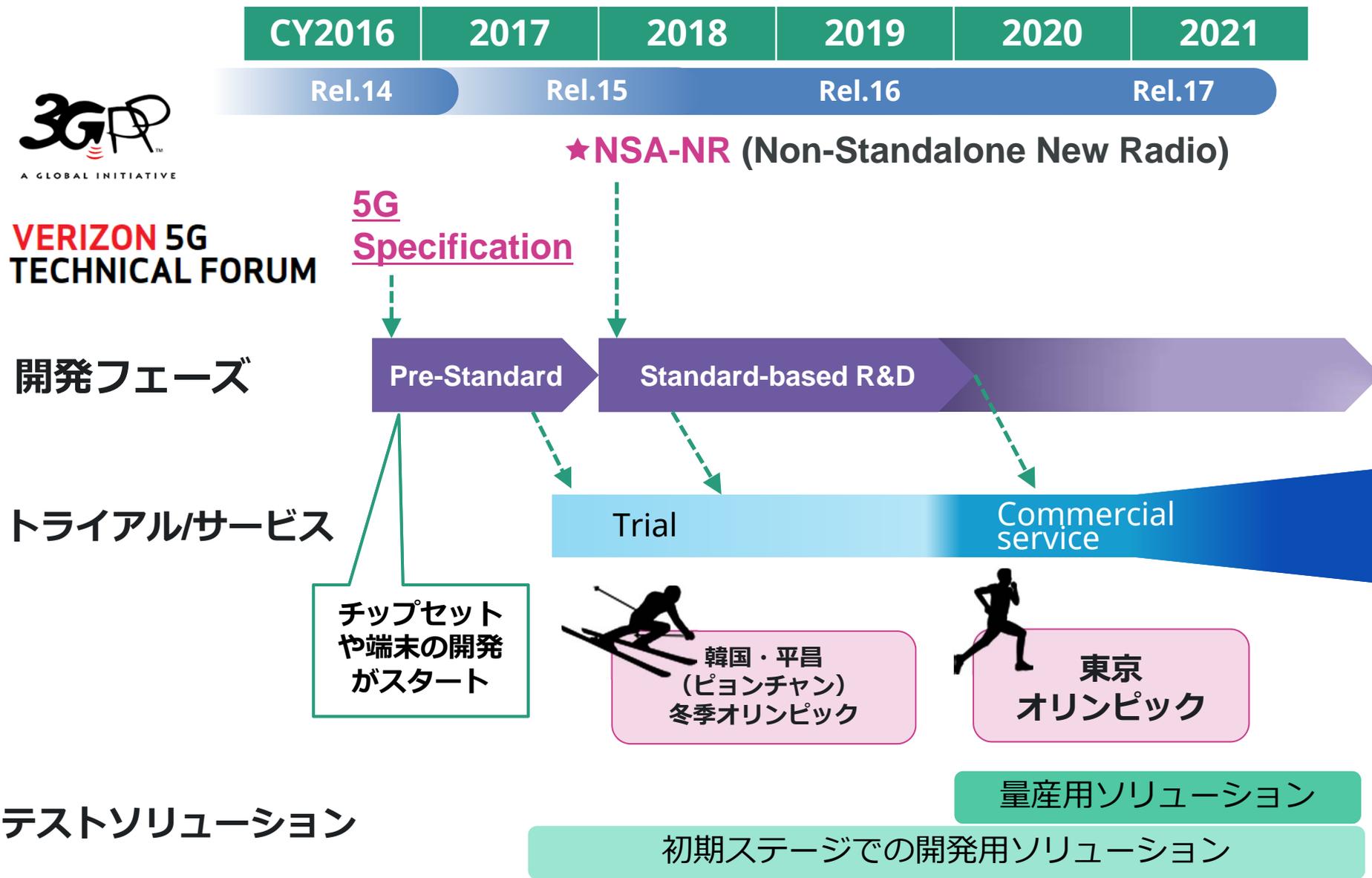
(参考) FY15為替レート : 1米ドル120円、1ユーロ=133円
 FY16期初為替レート : 1米ドル110円、1ユーロ=125円
 FY16下期想定為替レート : 1米ドル100円、1ユーロ=110円

IV. その他

IV-1. 5Gネットワーク基盤構築に貢献



IV-2. 5G最新動向とテストソリューション





Anritsu
envision : ensure

